

まほうへい

2016 JANUARY

NO. 48



平成二十八年を迎えて

理事長 池ヶ谷 聡



日頃より、社会福祉法人焼津福祉会の事業運営に對しまして、深いご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

平成二十八年の年頭にあたり、新たな決意で事業運営に取り組んでまいりたいと考えておりますので、皆様方の一層のご支援を深くお願い申し上げます。

さて、平成十八年に施行された障害者自立支援法から、その後の障害者総合支援法への移行などにより、福祉環境を取り巻く状況は、年々厳しさを増し、円滑な事業運営に支障を来すことも多々生じております。加えて社会福祉法人にとって、大変厳しい対応を迫られる、社会福祉法人改革問題が近い将来待ち受けております。

そのような状況下ではありますが、障がい者が自立した社会生活を営むことができるようになること、また、様々な人々と、地域社会の中で、共生していきけるようになることは、法人のみならず、家族や保護者にとっても、終生変わらぬ願いであります。

焼津福祉会では、そのような社会の実現に向け、利用者の皆様が、安心して生活できるように、安心して通うことができるように、困った時にはいつでも相談に乗れるように体制づくりを行っております。また、常に利用者の視点に立って、個人の尊厳を重視した処遇による障がい者支援に全力を注いでおります。そして、地域で愛される福祉施設を目指すとともに、円滑な事業運営による法人経営の更なる健全化を目指し鋭意努力することにより、福祉の増進に寄与してまいり所存であります。

今後も、皆様方の変わらぬ絶大なるご支援をお願い申し上げます。新年のごあいさつと致します。

施設紹介

ぽぷら

紙車に乗ってしゅっぱーっ!!



コスモス畑へ行ったよ



昭和51年10月に児童福祉法に基づく通園施設「ぽぷら学園」として開設し、その後平成24年の法改正により、児童発達支援センター「ぽぷら」と名称を変え、新たなスタートを切りました。地域の中で子どもや保護者が安心して過ごし、次へのステップを踏み出せるよう、様々な子育て支援を行っています。

《定期通園》

現在 37 名の子どもの通っています。身近面の自立やいろいろな活動、体験を通して社会性の芽生えを促し、個々に合った発達支援を行っています。

《親子教室》

幼稚園や保育園に入園する前の子どもが対象です。いろいろなあそびを通して子どもの趣味・関心を育みながら、保育者や友達と関わる楽しさを経験させていきます。

《並行通園》

幼稚園や保育園での生活の中で不安や悩みを抱えている子どもや保護者を対象に、グループ活動を通して、子ども一人ひとりに合ったやり方やコツを一緒に考えていきます。

《保育所等訪問支援》

幼稚園や保育園に通っている子どもで集団生活への適応度から支援の必要があると判断された子どもに対して、訪問支援員が訪問し、子どもや園、保護者に支援を行います。

今から何が始まるのかな？



毎日の作業風景



ゆたか

今年で開所して、30年目になります。三ヶ名から福祉会館内に移転して早いもので7年が経ちました。平成20年度から医療的ケアの必要な方の受け入れを始め、現在では17名の利用者さんが毎日利用されています。

運動会に向けての練習風景



魚釣りゲームに挑戦



日中活動支援として、ティッシュ箱のビニール剥がしや、魚河岸生地のはぎれを使った「うちわ」や「ぼち袋」等を製作し、利用者さんの特性に合わせて作業を考え取り組んでいます。また余暇活動支援として、季節の行事、外出、クッキング、音楽療法等を行っています。平成26年度から新たに始めた入浴サービスでは、家庭とは違う大きな風呂にリラックスした表情でのんびり浸かっています。今後も利用者さん、保護者の方々の声を大切にし、「ゆたかに通う事が楽しい。」と思ってもらえる様、「明るく、楽しく、安全に」取り組んで行きたいと思っています。

次回は、大井川寮ゆりかもめです。お楽しみに！



すいせん

『輪投げを通して地域の皆さんと“輪”で繋がりました』



すいせんブース出店の様子

11月3日大井川フェアに出店しました。すいせんブースにもたくさんの方々が足を止め、自主製品など手にとってくれました。中でも輪投げは大盛況で、呼び込みをする利用者さんも力が入りました。お客さんの待ち時間が少なくなるように輪を渡したり、景品の説明をしたり、楽しそうに接客をしていました。



大井川フェア輪投げ

ワークすばる

『他施設との交流』



11月17日、就労移行支援プログラムの一環として島田市の「空と大地と」の利用者4名をワークすばるに招いて一緒に作業を行ないました。

他の施設の方々に自分たちが普段取り組んでいる作業を紹介する貴重な体験となりました。今後も、企業見学や事業所見学を予定しており、様々な方々との交流を通し、働く姿勢を学んでいきたいと思っています。

(写真：白いポロシャツ→空と大地と利用者、作業着→ワークすばる利用者)



交流

慈恵園

『地域のボランティア』

地域の「けい美容室」と「ビューティー・ハラキ」さんが、美容ボランティアとして年間を通して来園して下さいます。

誕生月や行事の前にカットを希望する方が多く、美容師さんが来園されると「綺麗にしてね」とリクエストしています。

美容師さんとの会話も弾み、カット後は、「10歳若返ったみたいだね」と笑顔でお話しています。



ずぴか

『地域防災訓練』

12月6日、地域防災訓練に参加しました。各ホームで各自が非常袋を持ち、指定避難場所へ避難しました。ほとんどの利用者さんは指示がなくても、迷うことなく指定の避難場所へ向かい、避難場所では地域の方の指示を聞いて、行動することができました。実際に地震、津波が起きた時に訓練の成果を活かすことができるように、今後も参加していきます。





花・はな

11月、花・はな小運動会を、焼津市総合福祉会館の多目的ホールで行いました。利用者さんと職員が2チームに分かれ、普段のレクリエーションとは少し違う、玉入れ、足輪リレー、車いすパン食い競争の3種目で競いました。どちらのチームも「絶対に負けたくない」と大盛り上がり。大差がついてしまった結果とはなりましたが、どの顔もいつも以上に笑顔がキラキラしていました。

ゆりかもめ



ゆりかもめではそれぞれの特性に合わせて3グループに分かれ作業を行なっています。利用者さん一人ひとりがそれぞれ担当する工程に生き生きと取り組み少しずつですが作業時間や生産量も増えています。利用者さんに、「好きな事は何？」と聞くと「作業」と答える方が多いです。



くれよん

秋の全国火災予防運動があり、志太消防本部の方がくれよんにお話しに来てくれました。避難訓練を行った後、地震が起きた際の避難方法や火災現場での消火器の取扱い等の説明をわかりやすくしていただきました。「消火器を実際に使ってみよう」という訓練では、一人ずつ消火器を持ち、放水体験をしました。間近でみる消防車に子ども達は、目を輝かせ喜んでいました。



虹の家



のんほい 博物館内

今年度の日帰り旅行は2グループに分かれて出掛けました。東京スカイツリーグループは浅草散策と東京スカイツリーの見学でしたが、人の多さとスカイツリーの高さにびっくりしていました。豊橋のんほいパークグループはホテルバイキングでおいしい食事をとったあと、動植物園の散策を楽しみました。どちらの旅行も天候に恵まれて、笑顔いっぱいの旅になりました。



雷門の前で

キラキラ

大井川寮

11月14日、草薙総合運動場で第29回静岡オレンジマラソン大会が開催され、大井川寮から1名が出場しました。大会に備え、大井川の河川敷にあるトラックを使用して練習を行ってきました。当日は、あいにくの天候になりましたが、みんなの声援を受け、完走することができました。



すぴか外壁塗装 きれいにまりました

以前グループホームの「すぴか」が近くにあった縁で、スズカクリフォーム様が福祉施設へのボランティア活動の一環として外壁を塗装してくれました。

スズカ様からの提案で利用者さんと一緒に塗装を行った結果、新築のようになりきれいな建物になりました。ありがとうございます。



外壁塗装に挑戦



リフレッシュしたすぴか

ぽぷら 発達支援研修会のお知らせ

子どもの進路を考えるにあたり、保育者、保護者は多くのことを考え、思い悩むことがあると思います。

昨年に引き続き、作業療法士としても活躍されている野藤先生から、入学するにあたり、子どもに対してどんな支援を行ったらいいのか、それぞれのライフステージに沿った支援とは何か、様々な事例を通してお話をいただきます。職員だけに限らず、保護者や関係機関の方、興味・関心のある方、ぜひともご参加ください。



去年の研修会の様子

日時 平成28年2月6日(土)13時30分～16時(受付13時)

会場 焼津市総合福祉会館 3階多目的ホール(定員120名)

講演 「発達に気になる子への就学支援について」

講師 野藤弘幸先生(常葉大学保健医療学部講師 作業療法士 博士)

参加費 無料(どなたでも参加できます)

問い合わせ ぽぷら
(054) 627-0600

児童発達支援事業

放課後等デイサービス事業

(仮称)色えんぴつが多機能型でオープンします。

平成17年6月心身障害児放課後対策事業「地域交流センター色えんぴつ」として誕生してから10年が経ちましたが、建物の老朽化に伴う耐震性の問題もあり、平成28年4月からは新しい「色えんぴつ」が開始します。

場所は昨年までの三ヶ名と変わりますが、現在行っている放課後等デイサービス事業に加えて、心身の発達や成長が気になる乳幼児を対象とした児童発達支援事業を併せもって展開していく予定です。



東側立面図



南側立面図

色えんぴつが
平成28年4月新しくなります



起工式

みんなの心

《寄附金・寄附物品》協力者》

明るい社会づくり運動焼津地区協議会

池谷美智子

板橋精機(株)

いづみや

遠藤 耕輔

大石 保子

大富スポーツ少年団

大場 義昭

小神 興次

小柳津睦子

御菓子司 角屋

川口呉服店

川島 一高

Kーサイン工房

小坂橋道代

孝道山マイトリー委員会

(財)志太勤労者福祉サービスセンター

スポーツショップ トータス

滝澤佐和子

塚崎喜美雄

寺岡 淳子

長岡内科

中野由美子

ファミリー静岡

前田久美子

増田 平男

マルサ洋服店

見崎貢

(福) 焼津市社会福祉協議会

焼津市仏教会

焼津市ボランティア連絡協議会

山田しず江

和洋菓子ヤマカワ

《ボランティア》

あいっえおアンサンブル

青木 恵子

明るい社会づくり運動焼津地区協議会

天野 良雄

有ヶ谷晴代

石田 勝英

石野 邦代

エム・フラット

大石 保子

大場 一意

大橋 道代

大畑 陽子

岡村 佳奈

落合 圭子

掛川新緑会

片山 優

加藤 依子

狩野 裕子

亀山 実希

河守 淳

けい美容室

小坂橋道代

孝道山マイトリー委員会

佐藤 泰子

静岡銀行焼津黒潮会

静岡県眼鏡商業協同組合志太支部

静岡県立清流館高等学校

静岡福祉大学

シンバ時計店

杉本 美友

ススカクリフォーム

鈴木 幸江

鈴木 敏郎

曾根 巍

多々良由里子

田中 操

たんぽぽ

(学) 千代学園みやじま幼稚園

塚崎喜美雄

戸塚 英子

中野富士恵

原田 信生

原田 正代

ビューティー・ハラキ

美容室ピッターパット焼津店

ボランティア21

本間布美子

増田 温子

増田 菜美

増田 明以

松田 洸人

松田 好美

水野 安代

三輪 淑乃

村田 均

村松あずさ

村松 江一

村松 瑠衣

望月美代子

望月 夢加

森野 悠朴

焼津大井川赤十字奉仕団

焼津市ボランティア連絡協議会

焼津モラロジー

焼津 美穂

山田あつ子

山本美由紀

和田地区民生委員

渡辺 幾江

(平成27年6月から平成27年11月まで)

(以上敬称省略)

募集じでいます

グループホームすぴか

世話人

夕方5時〜翌朝9時までの家事援助等
地域の中での暮らしを支えていただける方を
募集しています。

生活支援員

土・日・祝日の11時〜13時、昼食支援や買い物
問合先 「すぴか」 担当 池谷

☎626-2877

作業等ボランティア

清掃・生産活動等のお手伝い
問合先 「ワークすばる」

☎620-8790

「ゆりかもめ」

☎623-9464

タオルをゆずってください

雑巾縫製のタオルが不足しています。
ご自宅に眠っているタオルがありましたらご
協力をお願いいたします。

問合先 焼津福祉会 事務局本部

☎626-2839

「焼津福祉会を支える会」だより 「支える会」にご理解とご協力を

「焼津福祉会を支える会」

会長 内田 一善

平成二十八年の新春にあたり、
本年が皆様にとって良き年であ
りますことを願いたします。

私たち、「焼津福祉会を支える
会」は、焼津福祉会の事業に理
解と関心を持った方々により、
後援活動を行っている会であり
ます。

「支える会」では、毎年度、会
費の内の一定額を焼津福祉会へ
寄附し、利用者の支援に役立
ていただくほか、年二回、機関
紙「さぽーと」を発行しておりま
す。

障がい者施設を取り巻く環境
は、年々厳しさを増してきてお
り、これからも支援の手がまし
ます必要になっていくものと思
います。

障がい者が自立して、共生で

きる地域社会の実現を目指す
とともに、焼津福祉会の更なる発
展のため、ご支援をいただきた
く、「支える会」へのご入会をお
願いするものであります。

なお、入会につきましては、
皆様方のご意思によりまして、
随時、その都度ご入会をいた
だいております。是非、継続し
てのご入会をお願い申し上げます。

平成二十八年 一月



第23回焼津福祉会作品展のお知らせ

施設利用者の作品をより多くの皆様に見ていただきたいと思います。是非、ご来場ください。

日 時 平成28年2月18日から21日

住 所 焼津市本町5-1-18

内 容 絵画・書・手工芸 など

場 所 ふれあいギャラリー

時 間 午前9時から午後5時まで（最終日は午後3時まで）

連絡先 虹の家（TEL：629-5712）



◆ 編集後記 ◆

新しい一年が始まりました。今年一年の目標やテーマを決め、心新たに日々を過ごしていきたいと思っています。

さて、今回より46号の「虹の家」から始まった「施設紹介」の連載が本格的にスタートしました。今年は焼津福祉会も創立40周年を迎えます。これまで積み重ねてきた事を大切に、未来を見据えた前向きな取り組みをし、多くの方々に支えられ、愛される法人となれるよう、謙虚に歩んでいきたいと思っています。